

## 学習コンテンツ 利用の手引き

コンテンツタイトル メール の書き方には気をつけよう！

対象学年 小学校 高学年

学習のねらい ・電子メールにも手紙や葉書と同様にマナーや礼儀、相手への思いやりが必要なことを理解する。

学校で指導する際の学習展開例

|     | 児童の学習活動とスライド等の番号  | 指導上の留意点   |
|-----|---|---|
| 導入  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・電子メールの意味を知る。</li> <li>・電子メールの経験を話し合う。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・メールの意味を理解させる</li> <li>・経験者に話させる。</li> </ul>   |
| 展開  | <p>○スライド1</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実際のメール文書作成の様子が分かる。</li> </ul> <p>○スライド2</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・A美が打ち込んだ文章を読み、どう思うか、話し合う。</li> <li>・A美への返信メール文を考える。</li> </ul> <p>○スライド3</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受信者全員が怒っている理由を考える。</li> </ul> <p>○スライド4</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・解説を読んで、分かったこと・大切なことを発表する。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分だったらどんな文章にするか、こんな文章を受け取った子はどう思うか、マナーや礼儀、相手への思いやり等の面から、当事者(送信者・受信者)の身になって考えさせる。</li> <li>・多様な意見を認める。</li> <li>・解説を補足説明する。</li> </ul> |
| まとめ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習を振り返り、大切なことを出し合いしてはいけないことをまとめる。</li> <li>・A美の送信メール文を訂正する。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・どこまで理解できたか確認評価するため、用紙（またはwordソフト）等にかかせ集める。</li> </ul>   |

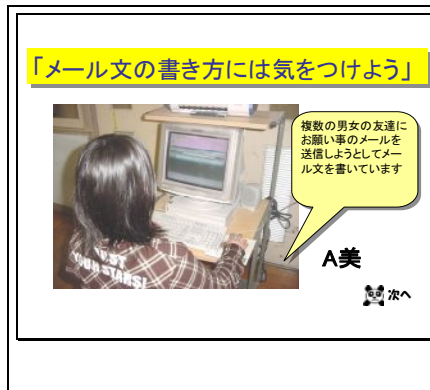
コンテンツ利用に必要な環境

提示用パソコン(Windows XP 以上), Microsoft Office PowerPoint2003, プロジェクター, スクリーン

## 学習コンテンツの解説

ゲーム感覚でメールしたり、相手の顔が見えず声も聞えないので、独りよがりのメール文を送信したりする者が増加している。

そこで児童には、電子メールにおいてもお手紙やお葉書と同様、マナーや礼儀、相手への思いやりが必要であることを理解してほしい。



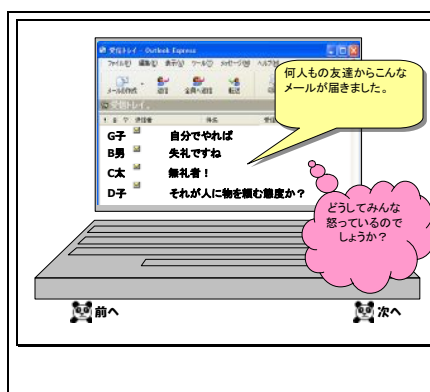
スライド 1

- ・ A美は宿題についての情報が欲しくて、男女の友達数人に送信するためのメール文を打ち込もうとしています。



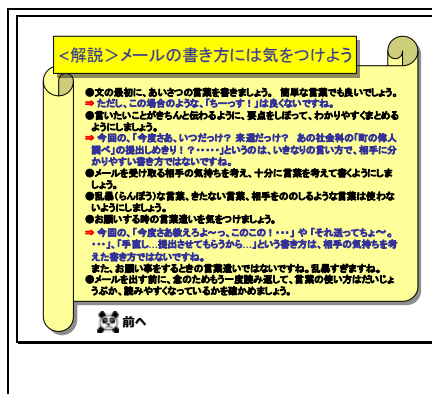
スライド 2

- ・ これが、A美が作成したメール文です。これを見てどう思いますか。
- ・ あなたなら、こんな文をつくりませんか。
- ・ 受信した相手はどう思いますか。
- ・ この文に欠けていることは何ですか。



スライド 3

- ・ 友達から返信が届いています。どうしてみんな怒っているのでしょうか。
- ・ あなただったら、A美に対して、どんな返信をしますか。



#### スライド4

- ・ 解説をじっくり一人読みさせる。
- ・ 解説をみんなで声をそろえて全員読みさせる。
- ・ 言葉を変えてさらに分かりやすいように補足説明する。

#### 参考文献等

Web サイト 『情報モラル研修教材2003』 (<http://sweb.nctd.go.jp/2003/index.htm>)

〔監修〕 文部科学省初等中等教育局

独立行政法人 教員研修センター

〔制作〕 株式会社 創育

〔著作権〕 独立行政法人 教員研修センター

『情報モラル研修教材2005』 (<http://sweb.nctd.go.jp/2005/index.htm>)

〔監修〕 文部科学省初等中等教育局

独立行政法人 教員研修センター

〔制作〕 株式会社 エフ・シー・マネジメント

〔著作権〕 独立行政法人 教員研修センター